平成29年第2回
利根町議会定例会会議録 第4号

平成29年6月7日 午後1時開議

1. 出席議員

1番	新井 滄吉 君	7番	井原 正光 君
2番	石山 肖子 君	8番	今井 利和 君
3番	花嶋 美清雄 君	9番	五十嵐 辰雄 君
4番	新井 邦弘 君	10番	若泉 昌寿 君
5番	坂本 啓次 君	11番	石井 公一郎 君
6番	高橋 一男 君	12番	船川 京子 君

1. 欠席議員

なし

1. 説明のため出席した者の氏名

町 長	遠山 務 君
教 育 長	杉山 英彦 君
総 務 課 長	清水 一男 君
企 画 財 政 課 長	飯塚 良一 君
税 務 課 長	赤尾津 政男 君
住 民 課 長	金子 三千雄 君
福 祉 課 長	石田 通夫 君
子 育 て 支 援 課 長	岡野 成子 君
保 健 福 祉 セ ン タ ー 所 長	須海 満 君
環 境 対 策 課 長	大津 善男 君
保 険 年 金 課 長 兼 国 保 診 療 所 事 務 長	武藤 武治 君
経 済 課 長 兼 農 業 委 員 会 事 務 局 長	大越 直樹 君
都 市 建 設 課 長	石川 篤 君
会 計 課 長	飯島 和代 君
学 校 教 育 課 長	寺田 寛 君
生 涯 学 習 課 長	野田 文雄 君

1. 職務のため出席した者の氏名

議 会 事 務 局 長	六 本 木 通 男
書	宮 本 正 裕
書	野 田 あゆ美

1. 議事日程

議 事 日 程 第 4 号

平成29年6月7日（水曜日）

午後1時開議

日程第1 一般質問

1. 本日の会議に付した事件

日程第1 一般質問

午後1時00分開議

- 議長（船川京子君） こんにちは。ただいまの出席議員は12名です。
定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。
これより議事日程に入ります。

-
- 議長（船川京子君） 日程第1，一般質問を行います。
通告順に質問を許します。
7番通告者，11番石井公一郎議員。

〔11番石井公一郎君登壇〕

- 11番（石井公一郎君） こんにちは。7番通告，11番石井公一郎です。

早速，質問をいたします。町道の維持管理について，町道の維持管理については，道路維持管理費の中で，公共公益施設維持整備基金などを活用して，道路維持管理事業や道路維持工事事業などで計画的に実施してこられたと思います。また，都市再生整備計画費では，成果説明書に記載のとおり，平成25年度から平成29年度の5カ年における利根北部地区都市再生整備計画を策定し，国の交付金や事業債を活用して，住宅地域の居住環境の向上，通学路を中心とする道路整備による安心，安全性の向上を目標に掲げ，根幹的なインフラ整備による生活環境の維持改善を目指して事業の展開を図ってこられたと思います。

財政状況が厳しい中，整備等の必要な箇所優先順位により都市再生整備計画を策定し

て、国の交付金や事業債、さらには基金を活用して道路維持管理、また整備を行ってきているようですが、今後の予定として次の点についてお伺いいたします。

1、平成29年度で都市再生整備計画も終了となりますが、平成30年度以降も国等の交付金を活用するため、何らかの計画を策定して事業を実施していくと思いますが、今後、どの地区を優先的に進めていくのか、お伺いをいたします。

○議長（船川京子君） 石井公一郎議員の質問に対する答弁を求めます。

遠山町長。

〔町長遠山 務君登壇〕

○町長（遠山 務君） それでは、石井議員の質問にお答えをいたします。

今後どの地区を優先的に進めていくのかと、とのご質問でございますが、議員ご存じのとおり、3カ年実施計画に基づき実施してまいります。工事箇所で申し上げますと、現在、事業を行っております立木、大房地区の町道112号線の道路改良事業、これは議員ご承知のとおり、立木の十字路、あそこを中心とした事業であります。羽根野台地区の道路修繕事業と本年度設計委託業務を行っております布川下柳宿地区の町道214号線の道路修繕事業を今後も継続して行ってまいります。これは、布川の郵便局から上柳の丁字路にぶつかったその場所から利根川堤防沿いの道路までということでございます。

また、利根フレッシュタウンから文小学校までの町道104号線、104号線は、ご存じのとおり庁舎の下から文小学校の前に抜けている道路でございます。それと利根川堤防栄橋下流から東奥山新田までの町道109号線、これは栄橋下流のところから堤防中段に上がりまして東奥山新田のところまでいっている道路でございます。それと新利根川左岸、県道立崎羽根野線の立木地内信号から龍ヶ崎市との行政界までの町道1190号線の幹線道路の舗装修繕事業を予定しております。これが県道立崎羽根野線の立木の十字路から新利根川の左岸、そして論所排水の新利根川に落ちている水門のところまででございます。

以上が、優先事業として今予定しているところでございます。

○議長（船川京子君） 11番石井公一郎議員。

○11番（石井公一郎君） それで、今、何か所かその立木、大房112号線から羽根野、布川地区、郵便局というようなことを聞いたのですけれども、その中で優先順位を決めるというようなことは、この道路を、その優先順位を決める根拠というのは、どのように、今言った立木、大房とか、羽根野とかいろいろなもの各道路があるんだけれども、決定するその根拠はどこにあるのか教えてください。

○議長（船川京子君） 石川都市建設課長。

○都市建設課長（石川 篤君） 今、町長が答弁したものでございますが、舗装工事につきましては、まず、町道の安全性を優先的に考えております。特に、交通量の多い路線によっては、事故等の発生、安全な通行の確保の支障を来すおそれがありますので、その辺を優先的に進めていくものでございます。

今回、町長が今お話したところは、行政界を結ぶ幹線道路とか通過交通の多いところでございますので、そこら辺は一番優先的に進めていくというふうな考えで進めております。以上でございます。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） わかりました。それで、第2点目ですけれども、開発された住宅団地内の道路であります。現在は、羽根野台の道路修繕を計画的に行ってきており、平成29年度予算では、都市再生整備計画事業で2路線の工事を行うとされていますが、羽根野台のこれまでの実施状況と今後の計画をお聞かせください。

○議長（船川京子君） 遠山町長。

○町長（遠山 務君） それでは、お答えをいたします。

羽根野台地区のこれまでの実施状況と今後の計画についてのご質問にお答えをいたします。

羽根野台地区の道路修繕工事につきましては、平成24年度より車両や歩行者の安全な通行の確保を目的とした、ふたのない道路側溝からふたつきの道路側溝への敷設がえとあわせて舗装の打ちかえ工事を行っております。昨年度までの実績でございますが、工事延長1,496メートルが完了しております。本年度は、2路線、工事延長535メートルの実施に向け準備を進めているところでございます。今後ですが、40路線、工事延長6,241メートルについて順次行っていく予定でございます。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 今、今後は6,241メートルの道路をやるんだということでございますが、何%完了しているか、その辺教えてください。

○議長（船川京子君） 石川都市建設課長。

○都市建設課長（石川 篤君） パーセントではちょっと出ないのですけれども、総延長としまして8,272メートルの部分を行っております。平成28年度現在で1,496メートル完了しているということでございます。以上でございます。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 平成29年度一般会計補正予算のほうで、第1号で、第2表の地方債の補正で、利根北部地区基盤整備事業債3,510万を過疎対策事業債に変更されたというようなことで、これは有利な事業債を有効に活用していくことは大いに賛成であります。過疎地域に指定されたからといって、マイナスイメージとは捉えず、プラス志向でやっていくことが大事ではないかと、この過疎債を無駄にしないようにやっていただきたいなというように思っております。

それで、今度3番目の羽根野台以外の住宅団地内の道路も開発してからかなりの年数がたっており、羽根野台の道路と同様にかなり傷んでおります。今後の進め方を具体的にお聞かせください。それで、各団地の経過年数は、白鷺団地、昭和50年町道として認定、約

42年経過をしております。羽根野台，早尾台の団地は，昭和52年町道として認定，約40年経過している。フレッシュタウンで昭和54年，町道として認定，約38年経過。ニュータウンで昭和56年町道として認定，約36年経過というようなことで，一つの例をとれば，フレッシュタウンは，ひび割れ，水道の給水管の布設替え，パッチワークじゃないけれども，相当何というのかな，ぼつんぼつんと道路が刻まれているというような状況で，一部ホクサ工場から農業排水路まで新たに舗装したため，そのやつが際立って悪いと，そういうことで，北側排水ですか，フレッシュタウンの北側排水路側へのへこみ，非常に傷みが激しい，担当課としては，道路パトロール等でよく現場を確認していると思うんだけど，その辺はいかがですか。

○議長（船川京子君） 遠山町長。

○町長（遠山 務君） それでは，お答えをいたします。

羽根野台地区以外の住宅団地内道路の今後の進め方ということでございますが，先ほど答弁しました現在実施している羽根野台団地の道路修繕工事は，ふたのない側溝の道路を車両や歩行者の安全な通行を確保する観点から，ふたつきの側溝への敷設がえとあわせた道路舗装の打ちかえ工事を行っているところでございます。

このようなふたのない側溝のあった住宅団地は，羽根野台団地以外は，ほぼ改修が完了しているという状況でございます。八幡台それから布川台も完了しておりますし，今，団地の中では，ふたのない側溝のところは羽根野台だけということでございます。

現在，白鷺地区において，下水道の老朽化等に伴う下水道管渠の布設がえ工事を行っており，この進捗状況に合わせて道路修繕を行う予定となっております。今後は，ほかの住宅団地につきましても，下水道事業や，議員おっしゃるほかのライフラインの事業者との整合性を図りながら，補修の修繕工事を行っていききたいと，そのように考えているところでございます。

また，議員ご指摘のとおり，住宅団地の開発から35年以上経過しており，舗装の劣化もかなり進んでいる状況であると認識しております。一部フレッシュタウン，ニュータウン特にひび割れがひどいところは，その都度修繕をしているという現状でもございます。

ふだんから目視による点検など道路パトロールを強化しまして，深刻な損傷が発見された場合は，速やかに緊急補修工事を実施し，その後，適切な修繕対策を行っていききたいとそのように考えております。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 今，町長が言われるように，劣化しているからその都度，修繕するところは修繕するんだというようなことなんだけれども，先ほど一例と出したフレッシュタウンなんだけれども，実際に，本当に何というのかな，先ほども言いましたけれども，給水管の布設がえだとか，今，相当，もうパッチワークじゃないけれども，本当にひどい状況だと，だから緊急性のあるやつはそれをしていくんだといっても，何というの

かな全面じゃないけれども、そういう考えはないでしょうか。

○議長（船川京子君） 石川都市建設課長。

○都市建設課長（石川 篤君） 石井議員、申しあげましたフレッシュタウンの水路のところだと思うのですけれども、その部分に関しましては、下水道の雨水幹線事業としまして、平成30年度から少しずつ直していく計画を計上しております。石井議員がお話したとおり、随分道路のほうも劣化してきております。それに伴いまして、埋設してあるライフラインの管もかなりひどい状況になってきているようなところは私ども認識しております。それで管のいろいろな計画、下水道管とかそういうふうな計画のときに、一緒に道路のほうも埋設管を直しながら進めていくような計画で今考えておるところでございます。それで、ライフラインの管を直しながら、舗装をしながら進めていくということで、何回も掘り直したりとか、そういうふうなものをしないようにしながら進めてまいります。

それと、生活道路の修繕箇所ということでございますが、今回、確かに、道路の舗装は、アスファルト舗装は、通常10年で破損するというふうに言われているところでございますが、平坦性を保っていればある程度長もちする、という表現の仕方もおかしいのですけれども、長持ちしますので、交通量が少ないようなところであれば、生活道路の交通量が少ないところであれば、20年とか25年もつような考えでおります。ですので、道路パトロールを重視しながら、それで今回からひび割れとか出てくる部分もでございます。そういうところに今回の目地材を入れて水なんかを入らないようにして、劣化を、壊れるのを長もちするような形の作業をしながら修繕のほうを進めてまいりまして、少しでも延命措置を図りながら対策を進めていくつもりでございますのでご了解のほどよろしく申し上げます。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 劣化しているところは、その都度直すようなことなただけけれども、今、言われている平坦であれば、20年とか20何年もつみたいなことなただけけれども、交通量が少なければそのとおりでと思うのですよ、ただ、実際にはもう40年近くその倍も経過しているわけです。道路パトロールやっついてよくわかるのでしょうか、四つの団地の中でどの団地が一番傷んでいると思いますか。

○議長（船川京子君） 石川都市建設課長。

○都市建設課長（石川 篤君） 年数的にいきますと、白鷺が下水道の管、今回平成29年度から入っていきますので、そのとき下水道の管を工事しながら舗装のほうも行っていくような形になるかと思いますが、石井議員が先ほど言いました白鷺とか羽根野台、早尾台、フレッシュ、ニュータウンということでございますが、造成した順がやっぱりその順番では、ある程度の劣化の順番にはなってくるのかなというふうには思っております。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） そういうことで、何とか全面的とは言わないのですけれども、有利なそういう事業とか何かがあれば、何とかそういうやつを取り入れていい方向でやっ

ていただきたいなというように思っております。

それに4番の道路維持管理事業や道路維持工事業についても、老朽化している道路は多くあると思いますが、町全体を捉えた中で計画的に進めていくと思っておりますが、どの地区の道路を優先的に進めていくか、具体的にお伺いをいたします。ただ、これは四つの団地の話ばかりではなく、要するに旧布川、町全体ですから、その辺をどう考えているのかお伺いします。

○議長（船川京子君） 遠山町長。

○町長（遠山 務君） 町全体を捉えた中でどの地区を優先的に進めていくのかというご質問にお答えをいたします。

舗装修繕工事につきましては、町道の安全性を最優先に考えており、特に交通量の多い路線にあっては、事故等の発生や安全な通行の確保に支障を来すおそれが多大であると考えられるため、そういうところを最優先に進めていきたいと考えております。

次に、配慮することとしましては、通学路としての使用状況、さらに舗装の劣化を起因とする歩行障害や車両の通行障害に対する修繕工事業の必要性、最後に住宅地等の接地割合やライフライン事業者との工事計画等を考慮し、これらを総合的に判断して舗装修繕工事箇所を選定してまいりたいと考えております。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 今、町長が言われたように、安全性、交通量等いろいろなライフライン等があると思うのですけれども、そのような工事を何とか早くやっていただきたいなというように思います。

それでは、第2の図書館の雑草と木の維持管理について。図書館の、枯れ木はそのまま、雑草は伸び放題、生け垣も荒れており、用務員さんが2人いるというのだけれども、1人の草取りでは非常に無理があると、きちんと手入れすべきと思いますが、いかがでしょうか。

○議長（船川京子君） 遠山町長。

○町長（遠山 務君） それでは、今のご質問でございますけれども、教育長のほうから答弁させます。

○議長（船川京子君） 杉山教育長。

○教育長（杉山英彦君） それでは、石井議員のご質問にお答えいたします。

図書館の除草と樹木維持管理につきましては、現在、図書館職員等で除草作業及び生け垣の剪定作業を実施しているのが現状でございます。

議員ご指摘のとおり、伸びた生け垣、樹木及び枯れ木、雑草など見受けられますが、今年度につきましては、職員でできる限り対応していきたいと考えております。今後につきましては、図書館の景観等もございますので、次期予算において樹木剪定の予算を計上し、樹木の維持管理を徹底していきたいと考えております。ほかの公共施設にしましても、職

員だけではなかなか回らない部分がございますけれども、みんなで協力してできるだけきれいにしていきたいと考えております。以上です。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 教育長言うように、職員でできるような、今そういうこというんだけれども、あの大きな木、職員でできますか。この前、私、公民館見てきたんです。公民館の南側、3メートルか4メートルあるものを1メートル50ぐらいに小さく切りました。何で切ったんだと言ったら、職員がぱちぱちやれるように切りましたということですよ。あれだけの木と草がある図書館、今まで予算要求していますか。

○議長（船川京子君） 野田生涯学習課長。

○生涯学習課長（野田文雄君） それでは、ご質問にお答えをいたします。

図書館において過去の樹木剪定の状況でございますが、平成25年度に実施してございまして、実施期間があいてしまいましたので、今後は、ご指摘のとおり定期的に予算計上しまして維持管理していきたいと思っております。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 予算要求もしないで、それでぼさぼさにしておいて、職員がやりますと、やれますか、やれないでしょう、そういうことは、担当課がきちんとして、予算要求をしてやるべきだと思うのですが、いかがですか。

○議長（船川京子君） 野田生涯学習課長。

○生涯学習課長（野田文雄君） それでは、ご質問にお答えいたします。

石井議員ご指摘のとおり、先ほど教育長の答弁と同じになりますが、今後につきましては、図書館と景観いろいろございますので、次期予算において樹木剪定予算を計上しまして樹木剪定の維持管理を徹底してまいりたいと思っております。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 徹底してやるというんだけれども、補正でも組んでやったらいいんじゃないですか、その辺はどうですか。

○議長（船川京子君） 野田生涯学習課長。

○生涯学習課長（野田文雄君） それでは、ご質問にお答えをします。

予算等ございますので、企画財政課と協議をしながら進めていきたいと思います。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 私が言っているのは、あんな太い木が枯れたまま、ああいう立てておく自体、その景観が悪いんじゃないけれども、建てたときお金をかけてあの木をやったのでしょ、それをそのまま捨てておいて、だからその辺をきちんと整備すべきだと思うんですよ。何かやっていることがそのまま捨てておくなんていうのは、そうであったら初めから植えなければいいんです。植えなくて、みんな駐車場にしておけば、そうすれば何台も車とまっていいでしょ。車とめるところないないなんて探すより、探してい

るわけだから。それで、最後に、財政課と協議をするというようなことちょっと聞いたので、財政課長はどう思いますか。

○議長（船川京子君） 飯塚企画財政課長。

○企画財政課長（飯塚良一君） まず、各施設の管理につきましては、各施設の担当課のほうで責任持っていただくということをお願いしております。日常の管理状態をわざわざ企画財政課のほうで見に行って管理するということは行っておりません。ただ、予算要求があった場合につきましては、その状態を確認するために、これを確認しております。

今後につきましては、先ほど答弁ありましたけれども、定期的な管理が必要だと思いますので、定期的なその予算づけを行っていききたいというふうに考えております。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 最低でも草取りは年に1回、低い樹木等については2年に1回とか、高い木は三、四年に1回とか、それは定期的に財政課長もそういう形でやっているというようなことになれば、これは当然その景観だって植えれば植えっぱなしじゃなくてきちんと整備することは必要だと思っています。シルバーさんという、利根町のシルバー人材センターあるでしょう、だからそういうところを利用してやれば、要するにシルバーさんにもお金がわたるし、いい回転になるんじゃないですか、その辺どうですか。

○議長（船川京子君） 飯塚企画財政課長。

○企画財政課長（飯塚良一君） 指名に関しましては、ここでは断言することはできませんが、その辺を配慮しながらやっていききたいというふうに思っています。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） 指名するほどのやつ、お金なんていうのそんなにかからないでしょう、指名するだけの予算ですか、そんな大した金額じゃないでしょう、草取りとか植木の手入れの金額は、どうですか。

○議長（船川京子君） 飯塚企画財政課長。

○企画財政課長（飯塚良一君） 確かに、随意契約であれば指名委員会にかける必要はございませんので、担当課の裁量でできるものと思います。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） そういうことで、きちんと手入れをしていただきたいなど。

最後に教育長、ずっとほったらかしにしておかないでやっていただきたいと思うのですが、最後に教育長お願いします。

○議長（船川京子君） 杉山教育長。

○教育長（杉山英彦君） 学校教育課並びに生涯学習課で所管しております公共施設につきましては、できるだけきれいに景観もよくするように頑張っていきたいと思います。

○議長（船川京子君） 石井議員。

○11番（石井公一郎君） よろしくお願いします。

終わります。

○議長（船川京子君） 石井公一郎議員の質問が終わりました。

○議長（船川京子君） 以上で、本日の議事日程は全部終了しました。

あす6月8日は午前10時から本会議を開きます。

本日はこれで散会します。

お疲れさまでした。

午後1時35分散会